

長野市信更地区住民自治協議会が 長野県土砂災害防止活動知事表彰を受賞しました

平成22年7月16日に長野市信更地区を襲った集中豪雨による土石流等の災害に直面し、当時の住民自治協議会の皆様方が力を合わせてこの危機を乗り越えました。同協議会では、当時の状況を語り継ぎ今後に生かしたいと願い、豪雨災害の記録としてリーフレットを作成しました。

また、災害を教訓として防災能力を高めるため実施している自主防災活動には毎年多数の地域住民が参加しています。

更に、過疎化・高齢化が進み災害発生時の避難に支援が必要な者が増えている当地区は、日頃から要援護者を把握し迅速な対応をできるよう努めていた「田野口地区」を、平成24年に県砂防課が支援する「地域特性に配慮した警戒避難体制構築事業」のモデル地区に受け入れ、防災マップ作成のための住民懇談会や土砂災害を想定した避難訓練に多くの住民が参加しました。

同協議会は土砂災害に対する警戒避難体制整備等に顕著な功績があったと認められ、去る11月16日に麻績村地域交流センターで開催された「防災遺産シンポジウム」で表彰式が行われ、知事からの感謝状を授与されました。

② ↓



③ ↓



④ ↓



① ↓



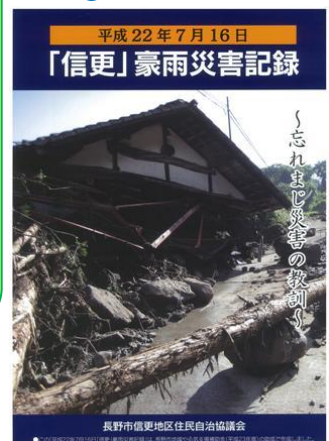
写真① 県の北村建設部長より感謝状を受ける中島会長

写真②③ 「防災を考える住民懇談会」での取り組み状況(H24.11.25 及び12.22)

写真④ 防災訓練の様子(H25.6.15)

写真⑤ 地区内全戸配付された豪雨災害記録リーフレット(A4判8つ折り) H24.3完成

⑤ ↓



※土砂災害防止活動知事表彰は県民の皆様にご国土保全の意義と重要性を認識していただくため平成24年に制定されました。

土尻川砂防事務所管内では、平成24年度に「薬師沢砂防惣代」が受賞しています。